



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

感謝の心と情熱を



第1042回例会 2012年10月3日 No.1013号

■ 会長時間



会長 下田 敬三

皆さん、こんにちは。お客様、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。本日は、広島市立荒神町小学校 校長 小林富夫先生においでいただいています。今年度、新世代奉仕委員会において準備を進めています、広島市小学生陸上教室の責任者をされておられまして、後ほど、卓話をしていただきます。よろしくお願ひいたします。

国際ロータリーでは、毎年10月を職業奉仕・米山月間としています。本日は、職業奉仕について少し話したいと思ひます。RIは、この月間で、すべてのクラブとロータリアンがロータリーの職業奉仕の理想を実践し、また職業奉仕の特別なプログラムを実施することを推奨しています。

当クラブでは、10月17日、職場訪問例会として、賀谷会員の協力を得まして、中央電子計測株式会社を訪問することとしています。当日は、長年にわたり会社への貢献を称える意味で、お二人の社員のかたを、永年勤続の表彰させていただくこととしています。

職業奉仕は、ロータリーの根幹であり、原点といわれています。ではどうすれば良いのか、明確に答えることが出来にくい部門だと思います。職業奉仕は直接的な奉仕ではなく、職業に対する倫理観が基本になっている。あるパストガバナーが、「職業奉仕とは、簡単に定義すれば、あなたの職業を通じて他人を助けることです。」こう話されています。そこには、職業に対する倫理観を養い、それを自分の職業に生かすことによって、地域社会貢献することである。職業奉仕は、個人で実践するものであり、社会奉仕は、組織・クラブ全体で実践するものであると思ひます。

また、皆さんに本日お渡しました、四つのテスト、このことを照らして行動することにあります。四つのテストは、もとは、企業の倫理的指針ですが、いまでは、世界中の多くのロータリアンの行動指針として愛用されています。本日は職業奉仕についての話をさせて頂きました。有難うございました。

今回の例会(10月10日)

会員卓話
地区大会について
米山月間に因んで

次回の例会(10月17日)

職場訪問例会
中央電子計測(株)

出席報告 (例会運営委員会)

10月3日(水)出席者	
会員総数	41名
出席会員	33名
欠席会員	8名
ご来賓	1名
ご来客	2名
ゲスト	1名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

10月3日(水)出席者	
広島RC	1名
広島北RC	1名

幹事報告(瀬川幹事)

■ 例会変更

- ・ 広島城南RC 「職場訪問例会」
【と き】 10月26日(金) 12:30～13:30 [※例会場の変更]
【ところ】 MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島

■ お知らせ

- ・ 10/21(日)地区大会本会議には貸切バスを用意します。参加される方はバス利用についてのアンケートにご回答ください。また、本会議終了後には打ち上げ食事会を行いますので、あわせて出欠をご回答ください。

■ BOX配布物

- ・ ロータリーの友10月号
- ・ ガバナー月信10月号
- ・ 在広名簿(B5版)
追加訂正事項(新会員3名追加、南條会員変更分)
- ・ 職場訪問例会の御案内(中央電子計測より)

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F
【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【TEL】082-221-4894
【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

「共に育てる」



広島市立 荒神町小学校
校長

広島市小学生体育連盟
陸上教室 運営委員長

小林 富夫 様

広島市小学生体育連盟は「広島市小学校児童の心身の健全な発達を図る」ことを目的とし、昭和46年(1971年)に発足し、40年余りが過ぎました。多くの先輩方が「子どもたちのために」という想いのもと、長年にわたり指導を継続してこられたからこそ現在の活動が続けられているものと感じます。

陸上教室は発足年に加入した4団体(サッカー・バレーボール・バスケットボール・陸上)のうち唯一の個人競技種目の団体です。

陸上教室は、①陸上運動を通して望ましい人格形成を図る。②走・跳・投の基本的な指導を通して、調和のとれた体力づくりと技能の向上を図る。この2項を目的として活動しています。現在は市内5会場において4年生から6年生を対象に年間9回の指導教室と1回の記録会を実施しており、本年度は242名が加入しています。

運営は小学校教員を主とし、一般の方や、教員をめざす学生などが協力してくれており、全員がボランティアと自身の研修として指導に当たっています。

年1回の記録会は普段5つの会場に分かれて活動をしている子どもたちが、広島ビッグアーチに一同に会して3種競技(100m・走り幅跳び・ボール投げ)を行います。各種目の記録に得点をつけて総合順位を決めます。表彰はできるだけ多くの子どもたちを褒めてあげたいとの思いから、各学年男女別に10位までを表彰します。

一所懸命に走ったり跳んだり投げたりする子どもたちを見ていると、指導者たちはそれだけで十分な気持ちになり、これからがんばろうという気持ちにさせてもらっています。

このように楽しみながら意欲を持って活動している陸上教室ですが、いくつかの課題もかかえています。一つ目は指導者の育成です。5会場において指導者の数にばらつきがあるとともに陸上競技経験者が少なくなってきたことです。これは指導方法の研修をしながら、指導技術を高めていくように努めています。二つ目は効果的に指導を進めていくための指導補助具の不足です。

今回、陵北ロータリークラブ様から「ミニハードル」を寄贈していただけたことのお話をいただき感謝申し上げます。今後の指導の充実に役立つと確信しています。

子どもの成長は学校・保護者・地域が一緒になってこそ育つものと考えます。社会全体で知・徳・体の調和がとれた、そして「感謝の心」を持った子どもたちを共に育てていけますよう、今後ともよろしくお願ひ致します。

※(別紙)卓話スライド



職業奉仕月間

10月は職業奉仕月間ということで、四つのテストの楯を全会員に配布。例会では、代表して愛谷俊治会員にお渡ししました。



.....SMILE BOX

下田敬三 会員

広島市立荒神町小学校校長小林富夫先生には、お忙しい中おいでいただきましてありがとうございます。卓話よろしくお願ひいたします。

伊藤 弘幸 会員

小林先生、今日のご苦勞様です。ここが我が広島陵北RCです。ひとときですが、楽しんで帰ってください。

広島安佐RC 青木幹丸 様

またやらかしました。楽打会二回連続優勝！グロスは良くないのにハンディに恵まれ、何より、田中さん、井林さん、古谷さんという同伴競技者に恵まれました。次回は四国遠征だそうですが、私は参加できませんので、どうか皆様だけで心ゆくまで優勝を争ってください。

ニコニコ箱当日計	24,000円
ニコニコ箱累計	257,000円